



令和2年10月16日

第73回「都民の消防官」表彰について

「都民の消防官」表彰は、産経新聞社の主催により消防の第一線で活躍している職員を対象に、都民の生命、身体、財産を火災等から守るため、長年にわたり職務に精励し、その功労が特に顕著な消防官を選出し、「都民の信頼と感謝を集める人」として広く都民に紹介するため昭和30年に制定されたもので、これまで336人が受章しています。

1 受章者（詳細は別紙のとおり）

(1) 消防活動功労

中野消防署 消防司令補 まつもと 松本 あきひこ 明彦

(2) 救急活動功労

足立消防署 消防司令補 おおひなた 大日向 りょうじ 良治

(3) 予防業務功労

丸の内消防署 消防司令補 うちや 内谷 きみよ 公代

(4) 機関運用功労

北多摩西部消防署 消防士長 すき 諏佐 まさのり 政則

(5) 舟艇運用業務功労

高輪消防署 消防士長 つかはら 塚原 かずお 一夫

2 表彰式

(1) 日 時

令和2年10月21日（水） 10時20分から（予定）

(2) 場 所

千代田区大手町一丁目7番2号

東京サンケイビル内 大手町サンケイプラザ 3階会議室

3 その他

- (1) 取材の際は自社腕章を着用し、係員の指示に従ってください。
- (2) 駐車場はありませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) マスク着用及び手指消毒などの感染防止対策にご協力をお願いします。

問合せ先

（東京消防庁 電話 3212-2111）
（広報課報道係 2345～2349）

【消防活動功労】

中野消防署 消防司令補 松本 明彦（まつもと あきひこ）

昭和57年8月入庁以来、消防活動一筋に弛まぬ努力と研鑽を重ね、都民の生命、身体及び財産を守るため日夜尽力しているものである。性格は冷静沈着で使命感が強く、上司、同僚からの信望は極めて厚く、また、部下職員からも全幅の信頼を寄せられる人格者である。



【救急活動功労】

足立消防署 消防司令補 大日向 良治（おおひなた りょうじ）

昭和56年4月入庁以来、救急活動一筋に、日夜献身的な努力を惜しまず、その卓越した知識技術を職務に反映し、多大なる業績を挙げ都民の負託に込めている。性格は、温厚にして協調性豊かであり、上司・同僚の信望は極めて厚く、部下職員に対しても積極的に知識、技術の伝承を行っており、全幅の信頼を寄せられている人物である。



【予防業務功労】

丸の内消防署 消防司令補 内谷 公代（うちや きみよ）

平成3年4月入庁以来、予防業務一筋に、長年培った経験、知識及び技術を遺憾なく発揮し、都民の生命、財産を守るために尽力しているものである。性格は責任感旺盛で何事にも率先して真摯に取り組み、上司、同僚及び部下からの信望も極めて厚く、長年の経験で培った知識、技術を若手職員に惜しみなく伝承するなど予防実務の後継者の育成に尽力している人格者である。



【機関運用功労】

北多摩西部消防署 消防士長 諏佐 政則（すさ まさのり）

昭和57年4月入庁以来、長年にわたり機関員として消防車両の運行に従事し、都民の生命、身体及び財産を守るため昼夜をわかつたが尽力している。性格は誠実かつ堅実であり、上司、同僚からの信望が極めて厚く、後輩からも絶大な信頼を寄せられている。機関員としてその職責を自覚した身命を惜しまぬ積極的な姿勢を堅持している人物である。



【舟艇運用業務功労】

高輪消防署 消防士長 塚原 一夫（つかはら かずお）

昭和55年4月入庁以来、長年にわたり水難救助業務及び舟艇業務に従事し、職責を自覚した積極的な姿勢を貫き、都民の生命、身体及び財産を守るため日夜尽力しているものである。性格は、誠実にして温厚だが、職務に対し真摯で情熱を持って精励しており、上司からの信頼は厚く、部下職員からも慕われている。

